

## 協働推進ガイドラインの作成について(案)(資料4)

### 1. 目的

県民や県民活動団体と行政との協働を進め、「自立・協働・循環」型の地域社会を形成していくことは県政の重要課題であり、県は自ら率先して協働を推進していく必要がある。本書により、県職員がその所掌する県事業において、県民活動団体との協働を進めていくための留意事項や手順を示し、県民主役の県政推進の一助となることを期する。

### 2. ガイドラインの性格

- (1) 「山口県県民活動促進基本計画」に基づき、県民活動団体と県が協働で行う事業を円滑に進めるため、事業の企画・立案の段階から実施、評価までの手続きを定めた県職員向けのマニュアル的なもの(「県民活動団体との協働のガイドブック」の改訂)
- (2) 県民活動団体にとっては、県との協働について理解し、協働事業への取組みに向けて準備を進めていく上での参考となるもの
- (3) 市町村が県民活動団体と協働を推進していく上での参考となるもの
- (4) 県民活動を支援する団体や機関が協働のコーディネート役を果たしていく上で参考となるもの

### 3. ガイドラインの組立て

- (1) 趣旨
- (2) 協働の基本的考え方
- (3) 県事業における協働の現状と課題
- (4) 県事業における協働推進方針
- (5) 県事業における協働事業の具体的進め方(全般)
- (6) 県事業における協働事業の具体的進め方(委託事業)
- (7) 協働推進に向けての実験と今後の課題

## 「(仮称)県民活動団体との協働に関するガイドブック改訂版」(構成案)

### 1. はじめに

- (1) ガイドブック改訂版作成の趣旨

### 2. 協働の基本的考え方

- (1) 協働の定義
- (2) 県が協働する意義と効果
- (3) 県と県民活動団体との協働の領域
- (4) 協働の基本原則、留意点

### 3. 県事業における協働の現状と課題

- (1) 県事業における協働の現状
- (2) 県民活動団体における県との協働に対する意向
- (3) 県事業を協働で進める上での課題

### 4. 県事業における協働推進方針

- (1) 県民活動団体と協働を進めていくべき県事業の選定基準
- (2) 課題を踏まえた県事業の協働推進方針

### 5. 県事業における協働の具体的進め方(全般)

- (1) 協働事業の検討(新規及び既存事業の見直し)

## (2) 事業方法の紹介と選択の着眼点

委託 補助 融資 共催・実行委員会 事業協力（後援・協定） 政策提言（審議会・委員会・モニター・情報交換会等）

## (3) 協働のパートナーの選定

選定の着眼点

- ・「活動内容、実績」「事業遂行能力」「財政状況」「運営の透明性」等の確認方法等

選定の手法

- ・事業方法ごとの手法説明
- ・委託については別項で詳述

協働事業の実施

- ・事業方法ごとの留意点等

## 6. 県事業における協働の具体的進め方（委託事業）

他の協働手法に比べ、事業委託については、「外部委託推進ガイドライン」との関連、民間事業者との競合の問題等があるため、特に別項を設けて具体的に記述。

### (1) 委託と補助の違い

### (2) 委託事業の選定

委託 = 協働か？

協働事業としての委託の定義

「県事業の協働推進方針」に基づく選定基準

### (3) 委託先の選定

発注方法

- ・競争入札、随意契約、公募型随意契約の選択
- ・委託先の要件
- ・公募型随意契約における企画提案書等の審査手順

契約の締結

- ・仕様書の作成
- ・見積書の徴収
- ・契約書の作成
- ・契約保証金の取り扱い
- ・支払方法

事業の実施における留意点

- ・県（発注者）と県民活動団体（受注者）の役割の明確化等
- ・県民活動団体（受注者）に賦課される税金について

事業完了後の事務手続き

- ・完了報告書の提出及び検査
- ・委託費の請求行為及び精算

## 7. 協働推進に向けての実験と今後の課題

平成15年度「県民活動協働推進事業」の経過を踏まえて